

仙台商工会議所における「東日本大震災への対応」について

(平成 28 年 4 月 1 日～)

震災復興へ向けて全所をあげて強力に取り組めます！

東日本大震災による被災企業の継続・再建に必要なあらゆる経営支援策を講じるとともに、金融・税制・雇用面や産業・市民活動の基礎となるインフラ整備・震災復興に関する要望等や、復興に向けた指導などを強力に行うなど、一日も早い地域経済復興を図ります。

1. 国・県に対する早期復興に向けた要望活動

(1) 宮城県商工会議所連合会定期総会決議事項に関する要望

(要望者：宮城県商工会議所連合会)

日 程：平成 28 年 7 月 25 日 (月)

要望先：村井宮城県知事、中山宮城県議会議長、武政宮城復興局局長

項 目：Ⅰ．東日本大震災からの本格復興に向けて

Ⅱ．富県宮城と地方創生の実現に向けて

Ⅲ．県下商工会議所からの提出議案

(2) 東北六県商工会議所連合会中央要望

(要望者：東北六県商工会議所連合会)

①日 程：平成 28 年 7 月 21 日 (木)

要望先：内閣府、経済産業省、国土交通省、財務省、農林水産省、厚生労働省、環境省、復興庁、文部科学省、法務省、外務省、宮城県選出国會議員 他

項 目：Ⅰ．早期復興と自立に向けた、継続支援を

Ⅱ．中小企業の経営再建・自立に向けて

Ⅲ．インフラ復旧・産業振興の原動力である労働力の確保

Ⅳ．原子力災害の克服と産業復興再生の確実な推進を

ー 福島再生に向けて ー

Ⅴ．主要プロジェクトへの対応

②日 程：平成 29 年 2 月 3 日 (金)

要望先：日本商工会議所三村会頭、石田専務理事、久貝常務理事、青山理事・事務局長

項 目：東日本大震災からの復興と、先を見据えた東北経済の再生

Ⅰ．復興・創生に向けた予算措置及びインフラ整備・産業支援の継続

Ⅱ．中小企業の経営再建・更なる自立に向けた支援

Ⅲ．産業振興の原動力である労働力の確保

Ⅳ．原子力災害の克服と産業復興再生の確実な推進

ー 福島再生に向けて ー

Ⅴ．主要プロジェクトへの対応

要望者：東北六県商工会議所連合会会長 鎌田 宏

岩手県商工会議所連合会会長 谷村 邦久

福島県商工会議所連合会会長 渡邊 博美

(3) 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会

日 程：平成 29 年 2 月 3 日（金）

要望先：日本商工会議所三村会頭

要望者：東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会

項 目：東日本大震災復興に関する要望～確実な復興・創生の実現～

I. 復興創生にかかる課題解決を

II. インフラの復旧・整備

III. 観光・農林水産業の再生

IV. 福島の復旧・復興の加速

(4) 日本商工会議所復興要望

日 程：平成 29 年 3 月 6 日（月）

要望先：今村雅弘復興大臣

項 目：東日本大震災からの着実な復興・創生に向けた要望

～民間活力を喚起する継続的な取り組みを～

I. 産業復興・なりわいの再生

II. 国主導による福島の復旧・復興の早期かつ着実な推進

《被災地商工会議所の声》

要望者：日本商工会議所 会頭

三 村 明 夫

東北六県商工会議所連合会会長

鎌 田 宏

・宮城県商工会議所連合会会長

日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会 代表 高 橋 隆 助

(原町商工会議所 会頭)

2. 販路回復・開拓支援事業について

(1) 目 的

東日本大震災の発生後、東北の基幹産業である農水産業や関連する食品製造加工業・観光サービス業においては、「販路喪失」や生産再開時における「販路回復」といった問題が表面化していることから、仙台商工会議所内に販路の回復・開拓支援を行う専門部署を設置。バイヤー経験者のコーディネーターを常駐し、販路開拓に関する企業への相談体制を強化するとともに、日本商工会議所や全国 515 の商工会議所のネットワークを活用しながら全国各地より様々な業種のバイヤーを招聘し、商談の場（伊達な商談会）を提供することで各事業所の販路回復・開拓を積極的に支援する。

(2) 主 催

東北六県商工会議所連合会、宮城県商工会議所連合会、仙台商工会議所

(3) 専門職員による常設窓口相談の実施

百貨店や商社出身のバイヤー経験者（4 名）が当所に常駐し、個別の相談に対応。

販路回復・開拓事業専属コーディネーター

・遠藤 光好 氏(商社 OB)・佐久間 賢治 氏・前嶋 篤 氏・宮本 優 氏(百貨店 OB)

(4) 全商談集計結果 (平成28年4月1日～平成29年2月27日)

1. 個別商談件数	2. バスツアー型商談件数	3. 集団型商談件数	合計
204件	801件	213件	1,218件

(5) (平成28年4月1日～平成29年2月27日)

商談会事後相談	窓口相談	巡回相談	合計
個別69件 集団16件	22件	28件	135件

(6) 個別商談会の開催状況 (平成28年4月1日～平成29年2月27日)

日 時	バイヤー名	商談品目	申込数	商談件数	事後相談件数
4月20日(水)	KC セントラル貿易(株)	食品全般	16社	8件	2件
4月20日(水)	三山グリーン(株)	食品全般	12社	7件	1件
4月20日(水)	ふあんじゃぱん(株)	食品全般	19社	10件	0件
5月25日(水)	(株)仙台三越	食品・日用品等	25社	24件	13件
5月26日(木)	(株)JR 東日本リテールネット	食品全般	44社	42件	0件
5月26日(木)	仙台国際空港(株)	食品全般	46社	14件	11件
7月12日(火)	(株)藤崎	食品・工芸品	20社	17件	11件
9月23日(金)	仙台国際空港(株)	食品全般	60社	28件	13件
11月15日(火)	COOP 東北カンネット事業連合	食品全般	34社	20件	5件
1月18日(水)	(株)藤崎	食品全般	25社	15件	7件
1月26日(木)	(株)東急ハンズ	工芸品	33社	11件	5件
2月27日(月)	服部コーヒーフーズ(株)	業務用食品	12社	8件	1件
合計(述べ)			346社	204件	69件

(7) 平成28年度伊達な商談会 in SENDAI (個別商談会)

1) KC セントラル貿易(株)との個別商談会

期 日 平成28年4月20日 (水)

対 象 ・米国の輸入規制をクリアしている商品。

・米国のカメイ(株)系列日本食スーパーMitsuwa Marketplaceで11月予定の「Rising Tohoku Fair-東北復興応援フェア」で販売する商品。

内 容 個別商談会 (8商談) 事後相談2件

会 場 仙台商工会議所 1階 小会議室

当日判定結果

【成立5件(62.5%)、継続商談3件(37.5%)、不成立0件(0.0%)】

二か月後判定結果

【成立5件(62.5%)、継続商談3件(37.5%)、不成立0件(0.0%)】

2) ふぁんじゃばん(株)との個別商談会

期 日 平成 28 年 4 月 20 日 (水)

対 象 ・マレーシアの日本のアンテナショップで販売する食品及び工芸品
・東南アジアの小売店や飲食店に販売する食品及び工芸品

内 容 個別商談会 (10 商談) 事後相談 0 件

会 場 仙台商工会議所 1 階 小会議室

当日判定結果

【成立 5 件(50.0%)、継続商談 5 件(50.0%)、不成立 0 件(0.0%)】

二か月後判定結果

【成立 1 件(10.0%)、継続商談 4 件(40.0%)、不成立 5 件(50.0%)】

3) 三山グリーン(株)との個別商談会

期 日 平成 28 年 4 月 20 日 (水)

対 象 中国、豪州、中東、北米向けの書類、ラベル対応ができるメーカー

内 容 個別商談会 (7 商談) 事後相談 1 件

会 場 仙台商工会議所 1 階 小会議室

当日判定結果

【成立 0 件(0.0%)、継続商談 7 件(100.0%)、不成立 0 件(0.0%)】

二か月後判定結果

【成立 2 件(28.6%)、継続商談 2 件(28.6%)、不成立 3 件(42.8%)】

4) (株)仙台三越との個別商談会

期 日 平成 28 年 5 月 25 日 (水)

対 象 ・海産物・グロサリー・和洋菓子等
・食品催事
・リビング用品・生活雑貨

内 容 個別商談会 (24 商談) 事後相談 13 件

会 場 仙台商工会議所 1 階 小会議室

当日判定結果

【成立 3 件(12.5%)、継続商談 16 件(66.7%)、不成立 5 件(20.8%)】

二か月後判定結果

【成立 4 件(16.7%)、継続商談 12 件(50.0%)、不成立 8 件(33.3%)】

5) (株)仙台国際空港との個別商談会

期 日 平成 28 年 5 月 26 日 (木)

対 象 ・お土産品・スナックフード等
・東北の地域性をアピールできるもの

内 容 個別商談会 (14 商談) 事後相談 11 件

会 場 仙台商工会議所 1 階 小会議室

当日判定結果

【成立 6 件(42.8%)、継続商談 5 件(35.7%)、不成立 3 件(21.5%)】

二か月後判定結果

【成立 3 件(21.5%)、継続商談 3 件(21.5%)、不成立 8 件(57.0%)】

6) JR 東日本リテールネット(株)との個別商談会

期 日 平成 28 年 5 月 26 日 (木)

対 象 ・加工食品一般 (冷凍・冷蔵可)
・お土産品・おつまみ

内 容 個別商談会 (42 商談) 事後相談 0 件

会 場 仙台商工会議所 1 階 小会議室

当日判定結果

【成立 0 件(0.0%)、継続商談 34 件(81.0%)、不成立 8 件(19.0%)】

二か月後判定結果

【成立 6 件(14.3%)、継続商談 9 件(21.4%)、不成立 27 件(64.3%)】

7) (株)藤崎との個別商談会

期 日 平成 28 年 7 月 12 日 (火)

対 象 ・食品全般・水産加工品・日配品
・リビング用品・工芸品・ギフト関連

内 容 個別商談会 (17 商談) 事後相談 11 件

会 場 仙台商工会議所 1 階 小会議室

当日判定結果

【成立 4 件(23.5%)、継続商談 10 件(58.8%)、不成立 3 件(17.7%)】

二か月後判定結果

【成立 6 件(35.3%)、継続商談 3 件(17.6%)、不成立 8 件(47.1%)】

8) 仙台国際空港(株)との個別商談会

期 日 平成 28 年 9 月 23 日 (金)

対 象 ・お土産品・スナックフード・お菓子・畜産加工品・海産物・
農産加工品 (お漬物・その他) 等

内 容 個別商談会 (28 商談) 事後相談 11 件

会 場 ハーネル仙台 5 階 けやきの間

当日判定結果

【成立 7 件(25.0%)、継続商談 17 件(60.7%)、不成立 4 件(14.3%)】

二か月後判定結果

【成立 3 件(10.7%)、継続商談 4 件(14.3%)、不成立 21 件(75.0%)】

9) コープ東北サンネット事業連合との個別商談会

期 日 平成 28 年 11 月 15 日 (火)

対 象 ・東北 6 県に主たる事業所又は支店等を有する食品メーカー、
加工業者等

会 場 仙台商工会議所 1 階小会議室

参加メンバー コープ東北 加工食品・水産部門・生鮮部門など担当メンバー

参加サプライヤー 宮城県・福島県・秋田県・山形県・岩手県より食品加工会社 34 社
内 容 個別商談会（20 商談） 事後相談 5 件

当日判定結果

【成立 1 件（5.0%）、継続商談 19 件（95.0%）、不成立 0 件（0%）】

二か月後判定結果

【成立 1 件（5.0%）、継続商談 14 件（70.0%）、不成立 5 件（25.0%）】

1 0）㈱藤崎との個別商談会

期 日 平成 29 年 1 月 18 日（水）
対 象 ・食品メーカー・卸売業者・加工業者等
内 容 個別商談会（15 商談） 事後相談 7 件
会 場 仙台商工会議 1 階小会議室

当日判定結果【成立 5 件（33.33%）、継続商談 10 件（66.67%）、不成立 0 件（0.0%）】

1 1）㈱東急ハンズとの個別商談会

期 日 平成 29 年 1 月 26 日（木）
対 象 ・メーカー・卸売業者等
内 容 個別商談会（11 商談） 事後相談 5 件
会 場 仙台商工会議 1 階小会議室

当日判定結果【成立 4 件（36.4%）、継続商談 6 件（54.5%）、不成立 1 件（9.1%）】

1 2）服部コーヒーフーズ㈱との個別商談会

期 日 平成 29 年 2 月 27 日（月）
対 象 ・食品メーカー・食品加工業者等
内 容 個別商談会（8 談） 事後相談 1 件
会 場 仙台商工会議 4 階 3 小会議室

当日判定結果【成立 1 件（12.5%）、継続商談 5 件（62.5%）、不成立 2 件（25.0%）】

（8）バスツアー型商談会

①②伊達な商談会 in ISHINOMAKI・SHIOGAMA

- ・期 日 平成 28 年 8 月 25 日（木）～26 日（金）
- ・会 場 石巻グランドホテル（25 日） ホテルグランドパレス塩釜（26 日）
- ・参加バイヤー 東北・関東・中部の百貨店、スーパー等 食品担当バイヤー 19 社
- ・参加サプライヤー **【石巻】** 石巻商工会議所及び周辺商工会エリア事業所 31 社
【塩釜】 塩釜商工会議所及び周辺商工会エリア事業所 27 社
- ・内 容 ①魚市場・仲卸市場視察（石巻／塩釜）
②展示商談会（石巻／塩釜）
③個別商談会（石巻・113 商談／塩釜・101 商談）
④交流懇談会（石巻／塩釜）

当日判定結果

石巻：**【成立 18 件（15.9%）、継続商談 84 件（74.4%）、不成立 11 件（9.7%）】**

塩釜：**【成立 12 件（11.9%）、継続商談 67 件（66.3%）、不成立 22 件（21.8%）】**

二か月後判定結果

石巻：【成立 19 件（16.8%）、継続商談 28 件（24.8%）、不成立 66 件（58.4%）】

塩釜：【成立 12 件（11.9%）、継続商談 21 件（20.8%）、不成立 68 件（67.3%）】

③④伊達な商談会 in SHIROISHI・OSAKI

- ・期 日 平成 28 年 9 月 15 日（木）～16 日（金）
- ・会 場 白石市・ホワイトキューブ（15 日）、大崎市・芙蓉閣（16 日）
- ・参加バイヤー 東北・関東の百貨店、スーパー等 食品担当バイヤー 13 社
- ・参加サプライヤー 【白石】白石商工会議所及び周辺商工会エリア事業所 21 社
【大崎】古川商工会議所及び周辺商工会エリア事業所 22 社
- ・内 容 ①展示商談会（白石／大崎）
②個別商談会（白石・60 商談／大崎・64 商談）
③交流懇談会（白石／大崎）
④周辺地域視察（大崎）

当日判定結果

白石：【成立 11 件（18.3%）、継続商談 39 件（65.0%）、不成立 10 件（16.7%）】

大崎：【成立 10 件（15.6%）、継続商談 48 件（75.0%）、不成立 6 件（9.4%）】

二か月後判定結果

白石：【成立 6 件（10.0%）、継続商談 25 件（41.7%）、不成立 29 件（48.3%）】

大崎：【成立 6 件（9.4%）、継続商談 31 件（48.4%）、不成立 27 件（42.2%）】

⑤伊達な商談会 in IWAKI

- ・期 日 平成 28 年 9 月 15 日（木）～16 日（金）
- ・会 場 白石市・ホワイトキューブ（15 日）、大崎市・芙蓉閣（16 日）
- ・参加バイヤー 東北・関東・中部・関西の百貨店、外食等 食品担当バイヤー 17 社
- ・参加サプライヤー いわき商工会議所及び周辺商工会エリア事業所 18 社
- ・内 容 ①展示商談会
②個別商談会（96 商談）
③交流懇談会
④周辺地域視察

当日判定結果

【成立 19 件（19.8%）、継続商談 65 件（67.7%）、不成立 12 件（12.5%）】

二か月後判定結果

【成立 14 件（14.6%）、継続商談 46 件（47.9%）、不成立 36 件（37.5%）】

⑥伊達な商談会 in MIYAKO

- ・期 日 平成 28 年 10 月 25 日（火）～26 日（水）
- ・会 場 浄土ヶ浜パークホテル
- ・参加バイヤー 北海道・東北・関東・中部・関西の百貨店、外食、商社、水産卸等
食品担当バイヤー 16 ブース（31 名）

- ・参加サプラヤー 宮古商工会議所管内事業所 17 社
- ・内 容 ①展示商談会
②個別商談会 (95 商談)
③交流懇談会
④周辺地域視察

当日判定結果

【成立 13 件 (13.7%)、継続商談 71 件 (74.7%)、不成立 11 件 (11.6%)】

⑦伊達な商談会 in KESENNUMA

- ・期 日 平成 28 年 11 月 29 日 (火)
- ・会 場 サンマリン気仙沼ホテル観洋
- ・参加バイヤー 北海道・東北・関東・中部・関西の百貨店、外食、商社、水産卸等
食品担当バイヤー26 ブース (41 名)
- ・参加サプラヤー 気仙沼商工会議所管内事業所 26 社
- ・内 容 ①展示商談会
②個別商談会 (133 商談)
③交流懇談会
④周辺地域視察

当日判定結果

【成立 18 件 (13.5%)、継続商談 91 件 (68.4%)、不成立 24 件 (18.1%)】

⑧伊達な商談会 in OFUNATO

- ・期 日 平成 28 年 11 月 30 日 (水)
- ・会 場 大船渡市民文化会館「リアスホール」
- ・参加バイヤー 北海道・東北・関東・中部・関西の百貨店、外食、商社、水産卸等
食品担当バイヤー26 ブース (43 名)
- ・参加サプラヤー 大船渡商工会議所管内・周辺地域事業所 26 社
- ・内 容 ①展示商談会
②個別商談会 (139 商談)
③交流懇談会
④周辺地域視察

当日判定結果

【成立 20 件 (14.4%)、継続商談 98 件 (70.5%)、不成立 21 件 (15.1%)】

(9) 平成 28 年度集団型商談会

1) ネクセリア東日本㈱との集団商談会

- 期 日 平成 28 年 7 月 6 日 (水)
- 対 象 ・お土産品・スナックフード
- 会 場 仙台商工会議所 7 階 大会議室

参加バイヤー 東北圏内のサービスエリア・パーキングエリアより食品担当バイヤー21社 53名
参加サプライヤー 宮城県・福島県・秋田県・岩手県より食品加工業者 30社
内 容 展示商談・個別商談会（141商談）事後相談 5件

当日判定結果

【成立 26 件(18.4%)、継続商談 99 件(70.2%)、不成立 16 件(11.4%)】

二か月後判定結果

【成立 32 件(22.7%)、継続商談 53 件(37.6%)、不成立 56 件(39.7%)】

2) JR東日本東北総合サービス㈱との集団商談会

期 日 平成 28 年 9 月 28 日（水）

対 象 ・東北 6 県の JR 駅中で取扱う土産品・おつまみ・菓子類・酒類
・食品館ピボット・駅外秋田生鮮スーパーで取扱うグロサリー商品
・ギフト商品 等

内 容 個別商談会(72 商談) 事後相談 11 件

会 場 ハーネル仙台 3 階 蔵王（A）の間

当日判定結果

【成立 11 件(15.3%)、継続商談 53 件(73.6%)、不成立 8 件(11.1%)】

二か月後判定結果

【成立 21 件(29.2%)、継続商談 26 件(36.1%)、不成立 25 件(34.7%)】

(10) 平成 28 年度展示型商談会

1) 高瀬物産㈱との展示型商談会

期 日 平成 28 年 10 月 19 日（水）

対 象 ・業務用外食産業（飲食店等）向け水産加工品・畜産加工品・農産加工
品・リカー等（東北の地域性をアピール出来るもの）

会 場 高瀬物産㈱仙台支店 2 階会議室

参加バイヤー 高瀬物産㈱と取引のあるホテル・飲食店・小売等の担当バイヤー 24 社

参加サプライヤー 東北六県商工会議所管内事業所 21 社

内 容 展示商談会(各バイヤーに高瀬物産営業担当者が随行して商談)

【2 月 28 日現在取引結果】

商談成立 延べ取引件数 102 件 1,163,000 円

(11) 平成 28 年度販路開拓塾

1) 第 1 回

- ・期 日 平成 28 年 4 月 26 日(火) 14:00～17:00
- ・場 所 仙台商工会議所 7 階中会議室
- ・講 師 株式会社 CDG 代表取締役 大平 孝 氏
- ・内 容 ・利益を生み出す販売戦略
・地域資源を活かした商品開発の極意
・「流通チャネル」を意識した売れる商品づくり

- ・ 参 加 者 ・ 商談会・展示会の効果的な活かし方
30 社 39 名

2) 第 2 回

- ・ 期 日 平成 28 年 7 月 27 日（水）14：00～17：00
- ・ 場 所 仙台商工会議所 7 階中会議室
- ・ 講 師 株式会社バイヤーズ・ガイド 代表取締役（編集発行人） 永瀬 正彦 氏
- ・ 内 容 ・ 商談相手のバイヤーを知るには？
・ 商談カルテで信頼を与えるには？
・ 商談で絶対に話すべきこととは？
・ 商談後のフォローアップとは
- ・ 参 加 者 30 社 35 名

3) 第 3 回

- ・ 期 日 平成 28 年 11 月 16 日（水）14：00～15：00
- ・ 場 所 気仙沼市魚市場会議室
- ・ 講 師 株式会社電通 ビジネス・クリエーション・センター
エグゼクティブ・ディレクター 金井 毅 氏
- ・ 内 容 ・ ブランドとしての「地方」～社内トレジャーハンティングのすすめ～
・ 21 世紀のマーケティングとは
・ 最近の消費動向について・エリアブランドの磨き方
- ・ 参 加 者 14 名

4) 第 4 回

- ・ 期 日 平成 29 年 2 月 2 日（木）14：00～15：00
- ・ 場 所 仙台商工会議所 7 階中会議室
- ・ 講 師 (株)バイヤーズ・ガイド 代表取締役社長 永瀬 正彦 氏
(株)京王百貨店 食品部マネジャー 野口 喜弘 氏
- ・ 内 容 ・ 催事で勝ち抜く販売秘策！！
・ 意外と知らない催事の基礎知識！
・ 事前準備が催事の売上を握る！
・ 催事に潜む事故や落とし穴に注意！
・ 売れる人と売れない人、ココが違う！
- ・ 参 加 者 38 名

（ 1 2 ）「東北復興水産加工品展示商談会 2016」

主 旨 東日本大震災から 5 年経過したが、甚大な被害を受けた東北地区の水産加工業者の多くは生産体制が整ったものの、再開するまでの間に取引先を失われたことや風評被害で売上の回復が遅れている状況が続いている。東北地区の水産業界全体の震災からの復興を目的に、販路開拓・情報発信の拡大を図りながら、仕事に繋がる、繋げる展示商談会を 2015 年に引き続き開催した。

主 催	東北六県商工会議所連合会、(一社)大日本水産会、 全国水産加工業協同組合連合会、(公社)日本水産資源保護協会
日 時	平成 28 年 6 月 7 日 (火) 10 : 30 ~ 17 : 00 6 月 8 日 (水) 10 : 00 ~ 15 : 00
会 場	仙台国際センター展示棟
出展者数	118 社 (被災地域沿岸商工会議所 (八戸、久慈、宮古、釜石、 大船渡、気仙沼、石巻、塩釜、仙台、相馬、原町、 いわき商工会議所))
実施内容	①オープニングセレモニー 農水省伊東副大臣他 19 名でテープカット ②展示商談会 (一般展示ブース) ③国内外の有力バイヤー等を対象とした個別商談会 ④地域・出展企業からのプレゼン PR ⑤セミナー・パネルディスカッション ⑥地域のパネル展示 ⑦関係機関協賛ブース ⑧各種相談ブース ⑨事前指導セミナー ⑩フォローアップセミナー & 指導相談会 ⑪交流懇談会 復興庁高木復興大臣他 350 名
来場者	5, 0 0 0 名
商談数	6 3 8 件 (国内 6 0 0 商談 海外 3 8 商談)
当日判定結果	【成立 71 件(11.8%)、継続商談 452 件(75.3%)、不成立 77 件(12.9%)】
二次判定結果	【成立 85 件(14.2%)、継続商談 253 件(42.2%)、不成立 262 件(43.6)】
最終判定結果	【成立 91 件(15.1%)、継続商談 139 件(23.2%)、不成立 370 件(61.7)】
個別商談+契機商談	推定成約高 69, 109, 000 円 (H28. 2. 28 現在)

(水産商談会フォローアップ事業)

東日本大震災被災地域の水産加工品を海外に売り込め！

販路回復・開拓パネルディスカッション

- 期 日 平成 28 年 11 月 25 日 (金) 13 : 00 ~ 15 : 30
- 場 所 ホテルメトロポリタン仙台 3F 曙 (仙台市青葉区中央 1-1-1)
- 内 容 【第一部】講演：「三陸地域の水産加工業等進行に向けた取組」
【第二部】パネルディスカッション
- パネリスト ①日本貿易振興機構(JETRO)地域統括センター長(東北)
兼 仙台貿易情報センター所長 長谷部 雅也 氏
②SANRIKUブランド水産物輸出プロジェクトチーム会長
(株)阿部長商店 代表取締役 阿部 泰浩 氏
③石巻復興水産加工品「日高見の国」輸出グループ幹事会社
末永海産(株) 代表取締役社長 末永 寛太 氏
④(株)電通 ビジネス・クリエーション・センター
エグゼクティブディレクター 金井 毅 氏

5. コーディネータ (株)バイヤーズ・ガイド 代表取締役社長 永瀬 正彦 氏
6. 主 催 復興水産加工業販路回復促進センター構成員 東北六県商工会議所連合会
他水産3団体 (共催：三陸地域水産加工業等進行推進協議会)
7. 参 加 者 140 名

(13) 六県連・県連・日商等との共催事業

1) ビジネスマッチ東北 2016

日 時 平成 28 年 11 月 10 日 (木) 10:00~17:00

会 場 夢メッセみやぎ展示棟他

出 展 者 東北六県下 企業・大学・支援機関等 468 企業・団体より 473 ブース

内 容 ①展示商談会 ②個別商談会 ③セミナー ④企業支援相談コーナー

入 場 者 7,561 名

2) 「地域うまいもんマルシェ」(日商共催事業)

日 時 平成 28 年 6 月 28 日~29 年 6 月末

※上記、期間のうち、一週間単位で各地商工会議所が出店する。

会 場 日本百貨店しょくひんかん (東京都千代田区神田練堀町 8-2 CHABARA 内)

内 容 首都圏における一般消費者向け催事販売ブースの設置・販路開拓商品・PR

※東北六県からの出店

H28/8/23~29 横手 12/27~H29/1/2 釜石 H29/2/14~20 仙台 H29/5/2~8 秋田

日 時 平成 29 年 2 月 14 日 (火)~20 日 (月) 11:00~20:00

出 展 者 仙台商工会議所 (宮城県味噌醤油工業協同組合 会員事業所 4 社)
(資) 亀兵商店、鎌田醤油(株)、(株)山田屋、(株)横山味噌醤油

3) スーパーマーケットトレードショー2017

日 程 平成 29 年 2 月 15 日 (水)~2 月 17 日 (金)

会 場 幕張メッセ全館

参 加 者 2,054 社・団体、3,340 小間

来 場 者 86,768 名

内 容 ①六県連・県連ブースの運営
・販路回復・開拓支援事業バイヤー招聘活動
・東北復興水産加工品展示商談会 2017 の開催周知
②「被災地復興回復支援ブース」の設置
(主催：東京商工会議所 協力：仙台商工会議所)

(14) 三陸地域水産加工業等振興推進協議会の設置

目 的 三陸地域が水産に関する世界のトップブランド・産地として認知されることを目指し、産官等が、三陸地域における水産加工業及び関連産業の発展や地域産業の活性化に資する取組を推進することによって、被災地の復興を加速化することを目的に、「三陸地域水産加工業等振興推進協議会」を設置。

設 置 日 平成 28 年 3 月 30 日

会 員 協議会は、会員及び賛助会員をもって構成。具体的には次のとおり。

【会 員】

東北六県商工会議所連合会、東北六県・北海道商工会連合会連絡協議会、
一般社団法人東北経済連合会、復興庁、水産庁、東北農政局、東北運輸局、
東北経済産業局、青森県、岩手県、宮城県、
独立行政法人日本貿易振興機構仙台貿易情報センター、独立行政法人中小企業
基盤整備機構

【賛助会員】 協議会の目的に賛同しその事業に参画・協力する事業者、関係機関

役 員 会 長：東北六県商工会議所連合会長
副会長：東北経済産業局長

主な取り組み I. 三陸のブランド価値向上に向けたビジョン等の検討

II. 推進するプロジェクト

- ①水産加工業等の広域連携による取組の国内外への情報発信
- ②広域連携による海外展開の促進
- ③水産加工業等の高付加価値経営に資するIT活用等の促進
- ④企業経営の発展に資する次世代人材の育成
- ⑤水産資源を活かした観光の促進

会 議

1) 第1回三陸ブランド検討委員会

日 時 平成28年7月29日（金）10：00～12：00

会 場 仙台第1合同庁舎

- 事 項
- ①委員会概要について
 - ②ビジョン等の方向性について
 - ③意見交換

2) 第2回三陸ブランド検討委員会

日 時 平成28年9月20日（火）13：00～15：00

会 場 仙台第1合同庁舎

事 項 ①講 演

演題：「地域ブランドづくり-三陸の“引力”をいかに高めるか-

講師：静岡県立大学経営情報学部 教授 岩崎 邦彦 氏

②意見交換

3) 第3回三陸ブランド検討委員会

日 時 平成28年11月28日（月）13：00～15：00

会 場 東北経済産業局 5階AB会議室

事 項 ①委員会とりまとめの方向性について

②「三陸ブランド」の考え方について

～三陸という地域ブランドを考えるにあたって～

③「三陸ブランド」消費者調査

④「三陸ブランド」事業者調査

⑤三陸ブランドビジョン（案）について

4) 第4回三陸ブランド検討委員会

日 時 平成29年1月16日(月) 10:00~12:00
会 場 東北経済産業局 5階 AB 会議室
事 項 ①三陸ブランド検討委員会とりまとめ報告書(案)について
②意見交換

5) 第2回三陸地域水産加工業等振興推進協議会

日 時 平成29年3月27日(月) 13:30~15:00
会 場 東北大学地域イノベーション研究センター
事 項 ①三陸のブランド価値向上に向けたビジョン(案)について
②三陸ブランド広報ツールの紹介
③各会員機関の取組について
④情報提供

(15) 販路回復・開拓支援事業企画委員会

1) 第8回企画委員会

日 時 平成28年9月9日(金) 10:30~12:30
会 場 仙台商工会議所3階「特別会議室」
事 項 ①平成28年度上半期事業報告について
②今後の事業スケジュールについて
③意見交換
出席者数 10名

2) 第9回企画委員会

日 時 平成29年3月10日(金) 11:00~13:00
会 場 仙台商工会議所4階 第一小会議室
事 項 ①平成28年度下半期事業報告について
②平成28年度伊達な商談会「成約額」について
③平成29年度事業スケジュール(案)について
④意見交換
出席者数 11名

(16) 東北復興支援事業「ずんだを活用した新商品開発事業」

～仙台と刈谷を結ぶ架け橋

1) 目 的

本事業は、遊休機械無償マッチング支援プロジェクトで、最も多くの遊休製造工作機械等の贈呈にご尽力いただいた刈谷商工会議所が、遊休機械無償マッチング支援プロジェクト事業の休止を受け、東北の復興支援の一つとして、宮城県の地域産業資源である「ずんだ」を活用し「特色ある新商品の開発」(ずんだを活用した新商品開発プロジェクト)を通じた販路回復・開拓の支援と両市の地域経済の活性化を図ることを目的に実施する。

2) 実施主体

刈谷商工会議所・仙台商工会議所・東京製菓学校

3) 遊休機械無償マッチング支援プロジェクト報告並びに「ずんだ」を活用した共同開発事業 キックオフ

- ・期 日 平成 28 年 4 月 13 日 (水)
- ・場 所 刈谷商工会議所 2 階「特別会議室」
- ・事 項 ①遊休機械無償マッチング支援プロジェクトの報告について
②「ずんだ」を活用した共同開発事業について
- ・出席者 15 名

4) ずんだを活用した新商品開発事業 経過説明会

- ・期 日 平成 28 年 4 月 15 日 (金)
- ・場 所 仙台商工会議所 3 階「貴賓室」
- ・事 項 ①プロジェクトの経緯・概要説明
②試作商品試食
- ・出席者 16 名

3. 小規模事業者経営改善資金（マル経融資）震災対応特枠の利子補給

市内小規模事業者の早期復旧と事業の再建を支援するため、小規模事業者経営改善資金（マル経融資）震災対応特枠を利用した小規模事業者に対して、仙台商工会議所およびみやぎ仙台商工会が、当該融資にかかる 3 年間分の利子を全額補給し、その費用を仙台市が補助する。当初、対象は平成 24 年 3 月 31 日までの融資実行分までだったが平成 29 年 3 月 31 日までの融資実行分に 5 年延長されている。

- (1) 対 象 者 日本政策金融公庫の小規模事業者経営改善資金（マル経融資）のうち、震災対応特枠について震災直後の 3 月 12 日から平成 29 年 3 月 31 日までに融資を受けた市内事業者の方
- (2) 補給内容 対象融資限度額 1,000 万円（震災対応特枠限度額）にかかる期間 3 年間分の利子相当額
- (3) 補給方法 対象者が一旦支払った利子を、仙台商工会議所またはみやぎ仙台商工会が、年 1 回対象者に直接補給
- (4) 推薦件数 全体：202 件 115,820 万円（平成 29 年 3 月 22 日現在）
うち震災対応特枠：94 件 35,180 万円

※過去実績

平成 22 年度	全体：208 件 77,830 万円 うち震災対応特枠：5 件 681.1 万円
平成 23 年度	全体：253 件 135,270 万円 うち震災対応特枠：214 件 95,675.4 万円
平成 24 年度	全体：226 件 103,550 万円 うち震災対応特枠：144 件 63,210 万円
平成 25 年度	全体：204 件 92,960 万円 うち震災対応特枠：112 件 46,360 万円

平成 26 年度 全体：230 件 118,420 万円
 うち震災対応特枠：97 件 41,080 万円
 平成 27 年度 全体：204 件 107,630 万円
 うち震災対応特枠：88 件 34,649 万円

4. 東北六魂祭の開催

東北の 6 つの県庁所在地の夏祭りが一堂に集い、祭りの熱気を通して震災復興に取り組む東北の元気な姿を国内外に発信し、8 月に実施するそれぞれの祭りをはじめ、年間を通して多くの皆様に東北にお越しいただきたいという願いを込めて下記事業を実施した。

- (1) 名 称：「東北六魂祭 2016 青森」
- (2) 主 催：東北六魂祭実行委員会
- (3) 開催日時：平成 28 年 6 月 25 日（土）10：00～20：00
 パレード 17：00～19：50
 6 月 26 日（日）10：00～17：00
 パレード 12：30～15：20
- (4) 開催場所：青森市内
 - ①パレード会場 青い森公園前（国道 7 号）～橋本交差点先（国道 4 号）
 - ②イベント会場 青い海公園ほか
- (5) 内 容：東北 6 祭りによるパレード・ステージイベント
 東北地方の食・物産展・東北 6 祭りの PR ブース
 青森県内の食・物産展・郷土芸能ステージ
 協賛社による PR ブース
- (6) 参加団体概要

参加祭り名	参加者数	備 考
青森ねぶた祭	500 名	大型ねぶた複数台・太鼓山車
秋田竿燈まつり	160 名	竿燈 20 本
盛岡さんさ踊り	160 名	
山形花笠まつり	140 名	
仙台七夕まつり	150 名	七夕飾り、七夕踊り・すずめ踊り
福島わらじまつり	170 名	大わらじ 1 基

- (7) 来場者 27 万人（2 日間）

5. 第 3 回ライジング東北フードフェア

東日本大震災の影響で伸び悩む東北へのインバウンド拡大および地域産品の販路拡大を図るため、「東北六魂祭」や「東北まつりネットワーク」で培った東北六市、東北六県商工会議所連合会などのネットワークを活用して、アメリカで観光物産販売フェアを実施（今年で 3 回目）。

- (1) 主 催 東北六市、東北六県商工会議所連合会、東北夏祭り団体
- (2) 協 力 日本貿易振興機構（JETRO）、宮城県、岩手県、宮城県人会ほか
- (3) 内 容 1) ミツワマーケットプレイス トーランス店（※）での企画内容
 - ①東北物産販売フェア（2016 年 11 月 3 日（木）～7 日（月）5 日間）

販売物：東北各地の物産品の販売・実演販売

(笹かまぼこ、仙台味噌、山元町イチゴ、盛岡じゃじゃ麺、
秋田きりたんぼ、東北の地酒、三陸沿岸の水産加工品等 116 商品)

※カメイの現地法人が運営する商業施設

②東北六市祭り P R イベント (2016 年 11 月 5 日 (土) ~6 日 (日))

参加者：30 名 (東北六市、仙台商工会議所、祭り団体)

- ・店舗内特設ステージにおける祭り団体とゆるキャラによるパフォーマンス (盛岡さんさ踊り、山形花笠、すずめ踊り)
- ・七夕笹飾り展示、各種祭りポスター展示、P R 動画放映等
- ・ミニ七夕作り、折り紙など、祭りに関する参加型ワークショップ
- ・初日 5 日、リトル東京、あさひ学園 (日本語補習学校) でプロモーション活動を実施

2) ほかに 2 店舗での企画内容

サンノゼ店 (サンフランシスコ近郊) とニュージャージー店

(ニューヨーク近郊) でも同期間中に東北物産販売フェアを実施。

- (4) その他 今回初の試みとして、日本貿易振興機構 (J E T R O) が、現地でのセールスレップ (販売代理人) による販路拡大事業を 11 月から 12 月までの 2 カ月間実施。2 人の代理人がロサンゼルス及びニューヨーク近郊を中心に、ホテルや飲食店、現地スーパーなどを対象に東北の 28 社 48 商品を売り込む予定。

6. 東京新虎まつり「東北六魂祭パレード」

東北の誇る六祭りが集結する「東北六魂祭」で披露されるパレードが、東京・新虎通り約 300 メートルを舞台に集結。

総勢 300 名の出演者による、一丸となって復興に向かう東北の大迫力な演舞や多彩な魅力を P R。

(1) 名 称 「TOKYO SHINTORA MATSURI (東京 新虎まつり) 東北六魂祭パレード」

(2) 日 程 平成 28 年 11 月 20 日 (日)

1 回目 10:15~、2 回目 15:00~ (予定) ※各回約 80 分予定

(3) 会 場 環状第 2 号線 新虎通り (愛宕下通り~日比谷通り間)

(4) 出演団体 青森ねぶた祭、秋田竿燈まつり、盛岡さんさ踊り、山形花笠まつり

7. 全国商工会議所観光振興大会における「広域連携特別賞」受賞

日本商工会議所は、平成 20 年に「全国商工会議所きらり輝き観光振興大賞」を創設し、地域の個が光り、他の商工会議所の模範となる観光振興活動に取り組む商工会議所を顕彰している。

東北六魂祭実現に至った仙台・青森・盛岡・秋田・山形・福島の 6 商工会議所による連携した観光振興への取り組みが「広域連携特別賞 (※)」を受賞した。東北の文化の象徴ともいえる各地の祭りを震災復興のシンボルとして 1 つにまとめ、その連携を活かして地域産品の販路拡大や海外展開事業を実施したことなどが評価された。

※9 回目となる本年度から新設。広域での観光振興に取り組む商工会議所が対象。

8. 東北の夏祭りパンフレット(英語・繁体字併記)の制作

東北六県商工会議所連合会と東北観光推進機構の共同事業として、東北6市で行われる夏祭りの魅力をまとめた一体的なパンフレットを制作。JR東日本の首都圏を中心とした訪日外国人旅行カウンターや、ニューヨーク・ロンドンをはじめとした海外事務所、JNTO（日本政府観光局）、海外で開催される旅行博ほか、仙台空港、市内宿泊施設などで配布し、東北夏祭りへの来訪を呼びかけた。

【制作部数：8,000部】



9. 「東北の魅力発見フェア in 二子玉川ライズ」への参加

仙台空港民営化を記念して、東急電鉄が主催した東北の観光・物産プロモーションイベントに東北六県商工会議所連合会と東北観光推進機構が共同出展。ステージ上では、ミスさんさ踊り隊や津軽三味線、伊達武将隊をはじめとした東北ゆかりの面々が演技を披露したほか、出展ブースでは、東北の夏祭りを中心とした魅力を発信した。

(1) 期 間：7月1日（金）～3日（日）

(2) 場 所：二子玉川ライズ・ショッピングセンター



7月1日「行け、東北！」という力強い開催宣言でイベントがスタート。



会場入口付近には、仙台七夕笹飾りのアーチが設けられた。

10. 東北六県商工会議所連合会「訪韓ミッション」の実施

当連合会では、平成25年度より実施している東北六県の県庁所在地会頭・専務理事による訪韓ミッションを実施。

本ミッションでは、韓国経済、東北地方へのアウトバウンド等に影響力の大きい大韓商工会議所や、観光関係団体、航空会社等を表敬訪問し、韓国と東北における相互交流の拡大を推進するプロモーションを行ったほか、在大韓民国日本国大使館に対し、「韓国政府における水産物輸入全面禁止措置の早期規制撤廃への支援」を要請した。

また、仙台商工会議所で平成25年6月に友好協定を締結した光州商工会議所等を訪問し、更なる交流の促進を図った。

(1) 日 程 平成28年7月3日（日）～6日（水）

(2) 参加者

東北六県商工会議所連合会会長・仙台商工会議所会頭 鎌田 宏
青森県商工会議所連合会会長・青森商工会議所会頭 若井 敬一郎
秋田県商工会議所連合会会長・秋田商工会議所会頭 三浦 廣巳
山形県商工会議所連合会会長・山形商工会議所会頭 清野 伸昭
岩手県商工会議所連合会理事・盛岡商工会議所副会頭 高橋 三男
福島県商工会議所連合会理事・福島商工会議所副会頭 渡邊 和裕
他 計 14 名

(3) 表敬訪問先

①在大韓民国日本国大使館 鈴木総括公使、宮島参事官 他
②韓国旅行業協会 梁 武承（ヤン・ムスン）会長 他
③大韓商工会議所 李 東根（イ・ドンゴン）常勤副会長 他
④韓国観光協会中央会 金 烘主（キム・ホンジュ）会長 他
⑤アジアナ航空 曹 圭英（チョ・ギュヨン）副社長 他
⑥大韓航空 智 昌薫（チ・チャンフン）総括社長 他

11. 東北六県商工会議所連合会「訪台ミッション」の実施

東北におけるインバウンド拡大に向けて、本年、7月に完全民営化された仙台国際空港において、LCCを含む2社による週8便運航となるなど追い風の状況にある台湾を訪問し、台湾と東北地方の双方向交流の更なる拡大のため台湾ミッションを初めて実施した。

ミッションでは、東北観光推進機構と連携し、12/9～11に台北市で開催された「日本東北六県感謝祭」に参加し、台湾の観光・旅行団体や航空会社並びに台湾政府関係者との交流・懇談を通じて、オール東北で誘客PRを行った。また、東北と直接結ばれている国際線の双方向での利用促進のため、日本・東北からの送客拡大に寄与することを目的に運航された日本航空によるチャーター便の成功を支援した。

さらに、表敬訪問では台湾の経済団体関係者との懇談を行い、両地域の観光・ビジネス両面での双方向交流を活性化させていくことを確認し合った。

(1) 日 程 平成28年12月8日（木）～12日（月）

(2) 参加者

東北六県商工会議所連合会会長・
宮城県商工会議所連合会会長・仙台商工会議所会頭 鎌田 宏
青森県商工会議所連合会会長・青森商工会議所会頭 若井 敬一郎
岩手県商工会議所連合会会長・盛岡商工会議所会頭 谷村 邦久
福島県商工会議所連合会会長・福島商工会議所会頭 渡邊 博美
秋田県商工会議所連合会監事・秋田商工会議所副会頭 佐野 元彦
山形県商工会議所連合会副会長・酒田商工会議所会頭 弦巻 伸
他 計 14 名

(3) 表敬訪問先

中華民国三三企業交流会・台日商務交流協進会 顧問 鄭 世松 氏
台北市日本工商会 理事長 佐藤 靖之氏（日本航空 台湾支店長）ほか計9名

12. 宮城県商工会議所連合会 福島応援企画「福島応援ギフトセット」

宮城県商工会議所連合会では、震災による東京電力福島第一原子力発電所の事故からいまだ出口の見えない状況が続く福島の再生支援を目的に、昨年度の原町商工会議所に続き、「福島応援ギフトセット」（販売価格@2,500 円）を相馬商工会議所と連携し製作。福島の名産品の販売を通じて再生支援に努めた。

なお、仙台商工会議所では議員事業所等に案内、100 セットをお買上げいただいた。
（宮城県内 6 商工会議所合計 254 セット）

<御参考：仙台空港および仙台塩釜港の復興状況>

空港関係（定期便のみ）

- 24年 5月21日 仙台－ソウル線デイリー運航開始（アジアナ航空）
 （25年9月～28年6月27日まで週4便に減便）
 7月30日 仙台－長春線定期便運航再開（中国南方航空）（28年4月現在運休）
- 25年 4月12日 仙台－大阪（関空）線 新規就航（ピーチアビエーション㈱）
 4月20日 仙台－札幌線、仙台－福岡線 新規就航（スカイマーク㈱）（28年4月現在運休）
 6月21日 仙台－札幌線日5往復（1往復増便）（㈱エアドゥ）
 6月26日 仙台－札幌（経由）－ホノルル線（週3便）新規就航（ハワイアン航空）（27年9月まで）
 9月 1日 仙台－大阪（関空）線日3往復化（1往復増便）（ピーチアビエーション㈱）
 12月 4日 仙台－バンコク線定期便運航開始（週3往復）（タイ国際航空）（26年3月まで）
- 26年 3月30日 仙台－上海・北京線定期便運航再開（週2往復）（中国国際航空）
 4月 1日 仙台－神戸線新規就航（日2往復）（スカイマーク㈱）（27年10月24日まで）
 11月 8日 仙台－台北線週4便化（2便増便）（エバー航空）（28年4月現在週2便）
- 28年 6月28日 仙台－ソウル線デイリー運航開始（アジアナ航空）
- 28年 6月29日 仙台－台北線新規就航（週4往復）（タイガーエア台湾）
 7月 1日 仙台空港完全民営化開始
 10月 6日 仙台－台北線新規就航（週2往復）（復興航空）（28年11月21日まで）
 10月12日 仙台－台北線週4便化（2便増便）（エバー航空）
 ※仙台－台北線3社によるデイリー運航が実現（週10便化）（28年11月21日まで）
 11月22日 仙台－台北線週8便へ（復興航空解散のため）
- 29年 3月26日 仙台－ソウル線週5便化（2便減便）（アジアナ航空）
 5月 1日 仙台－ソウル線デイリー運航再開（アジアナ航空）
 7月 1日 仙台－神戸線就航（日2往復）（スカイマーク㈱）

※運休状況

- 24年10月 5日～仙台－長春線（中国南方航空）
 10月28日～仙台－大連・北京線（中国国際航空）
 ※10月18日から予定されていた仙台－上海線（中国東方航空）新規就航見合わせ
- 27年10月 1日～仙台－ホノルル線（ハワイアン航空）運航中止
 ※7月18日から予定されていた仙台－上海・北京線（中国国際航空）増便見合わせ
- 28年11月22日～仙台－台北線（復興航空）運航停止 ※同社解散のため

港湾関係

- 平成28年1月～12月の仙台塩釜港におけるコンテナ貨物取扱量は約246,000TEU（速報値）と、2年連続で過去最高の取扱量を更新。
- 26年 4月16日 外貿定期コンテナ航路増便（仙台～釜山～釜山新港）
 26年 5月22日 外貿定期コンテナ航路増便（仙台～小名浜～釜山～釜山新港）
 27年 6月 8日 外貿定期コンテナ定期航路（北米西岸航路）新規開設
 （仙台～タコマ、バンクーバー等）
 27年10月26日 外貿定期コンテナ航路（韓国航路）新規開設（仙台等～釜山、釜山新港）
 27年11月 7日 外貿定期コンテナ航路（ロシア極東航路）新規開設
 （仙台～横浜・名古屋等～ボストン・ヌイ～ウラジオストック）
 28年 4月19日 外貿定期コンテナ航路（韓国航路）新規開設（仙台～釜山）